



3月の行事から



手話通訳者登録3～8未満学習会 2月27日(土) 13:00～16:00 参加者6人

「通訳のあり方」では通訳現場で困ったこと、疑問に思ったことなどの具体例を出し合い、ろう講師からアドバイスをもらいながら、話し合いをしました。基本的には①ろう者が家に帰り、「あれは何だったのだろうか」という疑問や、すっきりしない思いが残らないようにすること。そのためにはろう者に確認しながら通訳をする②もし自分がその立場だったらどう思うか、何を知りたいかと当事者の立場に立って考え、手話通訳者の立場でできることをしていく、という結論に達しました。また①②に加えて、臨機応変に対応していく力が求められる。ということも改めて痛感しました。令和2年度全5回の学習会では広島県手話通訳の手引きⅡを通し、様々な通訳のあり方を深く学ぶことができました。(神田)



ハーバリウム作成教室

3月21日(日)13:30～14:40 参加者8人

1月下旬に予定していた教室ですが、年末からのコロナ感染者拡大のため、中止になりました。その後、感染者数が落ち着いてきたので、このたび開催しました。2年前と同じ菅田美香子先生です。参加者は自分の好きなように彩りある材料をガラス瓶に入れ、先生のアドバイスを頂きながら個性あふれるハーバリウムができ、皆さん嬉しそうでした。(福尾)



春休みかみしばいシアター

3月27日(土)10:00～11:30 参加者10人

「妖怪ウォッチ」「ジャックと豆の木」の手話や字幕付きDVDを鑑賞した後、絵本の読み聞かせを手話や動きをつけて一緒に見ました。タンポポやつくしのことを知ったり、字だけの絵本を見たり、楽しくおもしろい手遊びをしたり、久しぶりのシアター開催で盛り上がりました。最後はじゃんけんゲームで交流しました。夏休みにも開催予定です。ぜひ遊びに来てくださいね。(鈴木)



私は耳が聞こえません

電話リレーサービス

遠隔手話通訳を

利用します



聴覚障害者センター
遠隔手話通訳
Skype QRコード

コロナの PCR 検査・入院・ワクチン接種などは、遠隔手話通訳が利用できます。スマホなどでこの QR コードを読み取り、申し込んでください。

火～日 9時～17時

※月曜・祝日は前日までに予約